

じ ね ん 自然 j i n e n

平成30年 3月 1日(木)
発行責任者: 赤尾山 道善寺
住職 平瀬大然
所在地: 南砺市新屋 560
連絡先Tel・Fax 0763-67-3151



HP アドレス <http://douzenji.net>



二十四節気でいえばもう雨水ですが、まだまだ朝晩は寒く逆に布団恋しい朝を迎えておる今日この頃ではあります、皆様におかれましては、お健やかに過ごさず、お察いたします。

先月は、これまで在所の取りまとめや道善寺護持運営にご尽力くださいました●●●さんがお亡くなりになりました。ちようど寒さが増してくる寒の入りの中ご遺族をはじめお参りされた皆様には大変御苦労さまでした。御遺族の御配意で温かい中のお勤め本当に有難いことでした。改めて此処に謝意をもってお礼致します。また、御同朋としてこれまで共に仏法をい

ただいできた法友の死を逆縁としてわたしたちができることは、仏法をわたしの身のうえに明らかにして後悔の無い一生をいただいでいくことではないかと改めて思います。

今年、全国的に大雪で特に凍結による漏水が多発している事をよく耳にします。また、降っては止み降っては止みと「あいがあったけどまだましや」と言っていた時は良かったのですが、仕事でも家庭でも毎日降雪することですが、疲弊しきって投げ出したくなることもありました。しかし、どうでしょうか雨水を迎えた今日

あの軒下までつかえそうな雪が嘘のように小さくなって放置してもいいほどまでになっていないですか。私はいつも雪と煩惱は同じだと思っております。壁にぶち当たって悩んでどうしようもないもうこの世の終わりだと感じてしまうことがあっても、日が過ぎて状況が変われば嘘のように冗談を言ってお人をお笑わせます。雪が気温でカチカチの氷になるのです。雪が気温でカチカチの氷になるように私たちの心も放置しておくやがて凝り固まってしまうかもしれません。そうならないために常に仏法を聴聞して仏様の智慧の光を浴び続ける必要があるのではないのでしょうか。

住 職

四月二十六日、結婚十周年を迎えます。春まつりの少し前で、境川事務所から自坊までを赤い傘の下、花嫁行列をさせていただき、迎えていただきました。これまで、晴れの日、雨の日がありました。が、今振り返りますと、あつという間のおつしやる、「昨日、嫁に来たと思っただら、もうこんな年齢になって、びっくりするわ」の意味がなんとなく分かります。綾小路きみまろ風に言いますと、『あれから十年』。気持ちちは、数年しか経っていませんが、ずいぶん体格も変わり、経年劣化しておばさん街道まっしぐらです。

これからの予定

いのちのつどい 3月11日(日) 午前10時～ (1時間30分程度)

その月に亡くなられた方を偲んでお話をしたり、親鸞聖人の思いに触れたりします。また、人と集える場としてお寺を活用していただきたいと思い、毎月楽しい活動を考えています。今回は、その当日が東日本大震災の7回忌でもありますので、追悼のお参りをしたいと思います。その後、『がや焼き』を食べようと思います。平家一門が五箇山に逃れたとき、カヤの木の実を加工して食べたことが『がや焼き』の始まりだそうです。先人の方の思いにふれてみましょう。また、皆さんで手を合わせましょう。暖かくしてお出かけください。



(真木のがやの実)

お磨き 3月18日(日) 午前8時半～

親鸞聖人750回忌を記念して大瓔珞もお磨きしたいと思います。本尊前の天井につり下げてある輪灯の上の飾りです。日頃見上げていたものが、床に下ろされます。見物も兼ねてお越しください。お忙しいと思いますが、ご協力お願い致します。



御忌並びに春季永代祠堂経会 3月20日(火)～3月25日(日)

現影 顕正師(高岡市)をお迎えして、ご法話いただきます。20日の初速夜のみ午後7時30分から勤修いたします。21日～25日は、午前8時30分からと午後1時30分からの2回とさせていただきます。布教師の方のご都合でいつもより早い時期となっております。ご迷惑おかけします。皆さまのお越しをお待ちしています。

彼岸会 3月21日(祝:水) 午後1時半からのお勤め終了後

お時間の許される方は、お勤め終了後、ご参加ください。お浄土に思いを馳せて、諸仏(亡き方)と共に念仏申しましょう。お参りの後はお寺を開放しています。久しぶりにお会いした方とお話をゆっくりお楽しみください。



花まつり 4月6日(金) 午後7時半～

お釈迦さまの誕生をお祝いし、甘茶をかけたり、花をお供えします。仏(ホトケ)にちなんで、ホットケーキをいただきます。午前中は、保育園の子どもたちを対象に行います。夜は、どなたでもご参加いただけます。今回は、新しいお釈迦さまが登場されます。ご期待ください。



いのちのつどい 4月22日(日) 午前10時～ (1時間30分程度)

その月に亡くなられた方を偲んでお話をしたり、親鸞聖人の思いに触れたりします。また、人と集える場としてお寺を活用していただきたいと思い、毎月楽しい活動を考えています。今回は、花苗植えを予定しています。熊野杉の下の肥沃な場所に植えようと思っています。どうぞ、ご参加ください。

今日の法語

罪障 功德の 体となる

こおりとみずのごとくにて

こおりとおおきにみずおとし

さわりとおおきにとくおとし

親 鸞(高僧和讃)